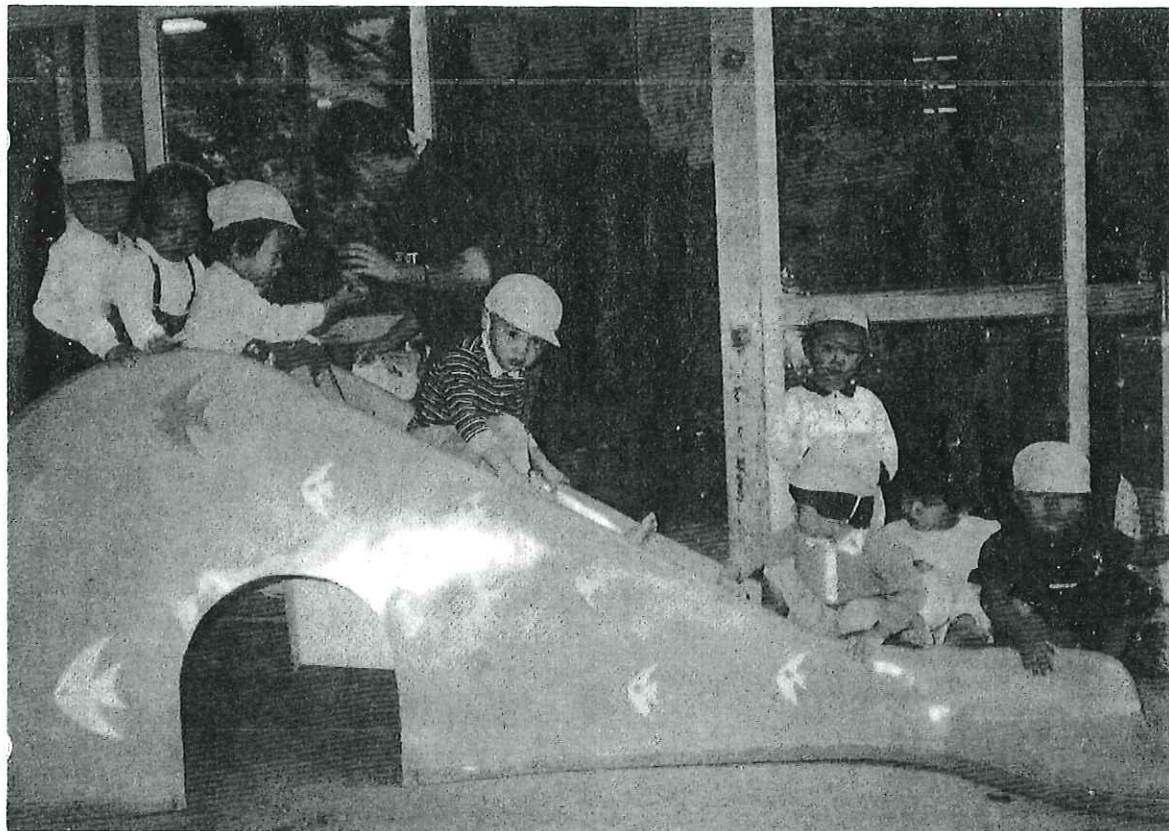


第8号

1987年10月20日発行
 社会福祉法人 友愛会
 大島保育所
 大島福祉学園
 友愛園
 南川福祉学園
 題字 理事長 角野永宗

海 清



魔法のダンス

みちよちゃんがか
 わいワンピースを着て
 やつてきました
 でも少し小さいようです
 「ちよつと小さいみたいだね」
 「ずつと着んと」
 ダンスの中に入れといたら
 小さくなつたんや」
 そのダンス
 魔法のダンスだったのかな

(大島保育所)



まもなく

友愛会

文化祭

◆とき

昭和62年10月25日(日)
午前10時～午後4時

◆ところ

小浜市文化会館
大ホール・他

発表会のプログラム

♥ 友愛園

歌「裏町酒場」ほか

♥ 大島福祉学園

合唱「ふるさと」ほか

ミュージカル「王様の耳はロバの耳」

♥ 映画上映「春男の翔んだ空」

♥ 南川福祉学園

仮装行列

踊り「お祭りマンボ」

合奏「うみ」

♥ 大島保育所

リズム表現「わくわくさせて」

鼓隊「おもちゃのマーチ」ほか



▲昨年の発表会

文化祭
クローズアップ

★バラエティな作品展示

2階のフロアーでは、各施設から出品された数々の作品が展示されます。これは各施設が訓練や余暇の時間を利用して創り上げたものです。また中にはやきものや足

マットのように即売しているものもあります。手づくりの良さを生かした作品を是非ご覧下さい。

●大島保育所

絵の広場

●大島福祉学園

やきもの、バスマット、手工艺品、農作物、貼り絵など。

●友愛園

書道、木工作品、手芸品、生花など。

●南川福祉学園

足マット、貼り絵、手芸作品、やきものなど。

★「春男の翔んだ空」

純真な心を持った知恵おくれの子どもたちと、心身障害児教育に生きるヒューマンな先生とのふれあいを描く感動のドラマです。

〈主な出演者〉

永六輔、佐藤オリエ、愛川欽也
黒柳徹子、山口崇、佐藤慶

大島保育所

体中で リズムを表現

文化祭の季節を迎えて、保育所内でも子どもたちの歌声や軽やかなステップの音が響いています。5才児の鼓隊は、春先から基礎をやり出し、暑い夏の間も少しづつ練習して、大きな舞台に負けない

くらい素晴らしい音ができるようになりました。又、4才児は子どもたちの大好きなリズム表現を発表します。自然に体が動き出し、ワクワクしてくるような感じで、本来の子どもたちの姿が見られる事と思っています。子どもたち自身も「小浜へ行って太鼓するんやな」踊るんやな」と、とても楽しみにしており、みんなで毎日がんばって練習に励んでいます。



大島福祉学園

迫力満点の歌声を

今回は重度・最重度グループによるミュージカル「王様の耳はロバの耳」と、作業グループによる大島とどろけ合唱団「ふるさと」「おもちゃの青春」を披露します。

ミュージカルは、週3回午後の訓練時

間を利用して練習を積んでいます。また合唱団は1日2回の練習を行っています。

両方とも新しい試みということで、園生・職員とも不安感と同時に、意気どみみたいなのが感じられます。2ヶ月間練習を積み重ねてきました。みなさんの前で自信をもって表現したいと思います。



友愛園

実行委員の 手づくりステージ

今年もまた、文化祭実行委員が活躍する季節になりました。入所者の中から選ばれた実行委員は、連日打合せを繰り返してきました。

例年は「寸劇」に力を入れていましたが、今年は「自慢ののど」を披露するこ

とに決まりました。音楽クラブを中心とした出演者は、実行委員の依頼を受け、練習を積んできました。なかには、いまだに歌詞を覚えていない人、音程がはずれる人、カラオケについてゆけない人など心配な人もいますが、その辺は愛嬌でカバーしてくれることでしょう。

実行委員は、歌の批評から職員への援助依頼まで一手に担いがんばり続けました。彼らの手づくりのステージに、どうぞご期待下さい。



南川福祉学園

とにかく かわいいですよ

今年の舞台発表は、3年続いたミュージカルから一転して、合奏・化粧行列・踊りとバラエティーに富んだ発表を行うことになっています。

合奏では、音楽クラブで日頃練習している「うみ」を演奏します。

化粧行列では、ディズニーの人気物たちがたくさん登場します。

また、踊りでは、小さい子グループによる♪ミニのヨーヨー♪と、大きい子グループによる♪お祭りマンボ♪の2曲に楽しい振りを付けて上演いたします。

今、学園では文化祭に向けて園児全員で、練習に励んでいます。皆さん、是非御覧になって下さい。





ちびっ子全員集合 合同運動会

前日の雨とは違って変わり、最高の秋晴れに恵まれ、9月27日、大飯中学校グラウンドにて、大飯町三園合同運動会が行なわれました。

お父さんやお母さんの応援の中、力いっぱい走ったり、つな引きや玉入れをしたり、またお遊戯を踊ったり、とても楽しい1日でした。



ごっこ遊びに夢中

かわいい椿組のお友達

月ぞうさんが忘れていった大きな大きな帽子♪かわいい歌声が部屋から聞こえてきます。ここは椿組です。2才児9人・3才児8人みんなで17人のクラスです。

「だれかお母さんになってよ」

「私、お姉さん。高校生のお姉さんやで。セーラー服着るんやで」

「先生どう？ナウイでしょ」とどこで覚えたのか知りませんが、時々ドキッとするようなおしゃべりをしながら、ごっこ遊びに夢中です。そうかと思うと保母にべつたりの甘えん坊さんもいます。

歌や踊りが大好きな子どもたち。みんなの歌やひらけポンキッキでうたっている歌をすぐ覚えてきて保母に聞かせてくれます。

いつになっても歌の好きな子どもたちでいて欲しいと思います。

(松宮)



お母さんの声

～アンケートから

参観日に来られたお母さんのご意見をお知らせします。

◎家では見たこともない真剣な顔で製作や鼓隊に取り組み、伸び伸び活動している様子を見て安心しました。

◎高温多湿時の健康管理の配慮をお願いします。

◎こちらが気になるようでしたが、一生懸命集団の中で活動している様子を見てうれしかった。年に2、3回参観日を作ってほしい。

◎いつも園に行くのが楽しい様子。ズボンをはく、ボタンかけ、自立心がついてきて喜んでいきます。

びっくりばこ

～南川福祉学園の巻 きっかけを大切に

S君はただ今10才。食べるのが大好きな元気な男の子です。言語があまりなくて「ア」とか「エ」と

かおもむろに言う程度です。こちらから言わせようとしても口をパクパクするだけで、声にはなりませんでした。

ところが、今年の夏の帰省中、空腹になると「ごはん」という言葉でお母さんに訴えるようになったのです。それ以来、学園でも「ごはん」という声が聞かれてい

ます。S君は今、確実に何かをつかみかけているのです。

子どもは、ふとしたきっかけでどどん力を発揮していくもの。その基盤作りは、私達の大切な仕事であり、子どもたちの小さな一歩が私達の支えです。S君は私に、またがんばろうという気持ちを与えてくれました。(森本小夜美)

海とぼくらと

精神薄弱者
更生施設 大島福祉学園

京都 神護寺へのかわらけ納め

春と秋、各1万枚ずつ

その昔、若狭から京都へ魚が運ばれた道を鯖街道と言ひ、その歴史が今に伝えられています。私たちの学園にもこれと似た一本の道が京都に通じています。春と秋の年2回、神護寺へかわらけを納める時に利用する国道162号線のことを、ちょっとロマンチックにかわらけ街道と呼んでみたいものです。

このかわらけというのは、素焼きの盃で、古くからそれを谷底に投げて楽しむ遊びに使われます。学園でこれを生産しているのは陶芸班の面々です。現在、2台の機械ろくろを用いて、半年で約1万枚生産しており、大きな愛着を込めて神護寺まで運んでゆくのす。



京都の神護寺は、高雄という名で知られる我が国きっての紅葉の名所です。真言宗の別格本山にふさわしい厳格な堂宇が立ち並ぶ中、気持ちをぐっと引きしめて、かわらけを納めます。かわらけを投げる場所は、下が深い谷になっています。陶芸班の面々もここでかわらけを投げ、風にひるがえる様を

眺め、爽快な気分を味わっています。そして多くの参拝客の方がかわらけを投げる姿を思い浮かべ、また次の日からの作業に励もうと考えていることでしょう。

みなさんも高雄の神護寺へ行かれたら、こんなエピソードがあったことを思い出してみてください。

もぎたてのおいしさ なし狩り

9月18日(金)、昨年のみかん狩りに引き続き、若狭高浜ライオンズクラブのみなさんの招待を受けました。作業班の園生30名がレインボーラインの観光となし狩りを楽しみ、初秋の1日をゆったり満喫しました。



たしの 作品館

③西君と和紙小物

手工芸クラブの一員の西博実君は、学園に入って4年になります。彼は小さい頃から絵が好きで、今でも暇があれば、雑誌を見て絵を描いているようです。

また、彼は手先も器用で、手工芸

クラブでその能力を発揮しています。以前、ティッシュボックスに取り組んでいたこともあり、和紙工作はお手のもので、今までにコースター、小物入れ、ごみ箱、貯金箱、レターラックなどの作品を作っています。

「慣れた和紙工作でも、ごみ箱などの大きな物を貼るのは難しい」と、彼は話しています。

いつも次は何を作ろうかと創作意欲満々で張りきって取り組んで

いる彼は、今度は何を作ってくれるでしょうか。



くるまです少し前進!

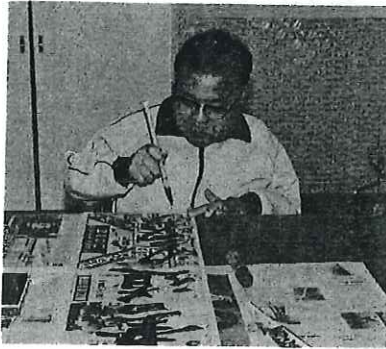
身体障害者療護施設
……友愛園

友愛園あれこれpart 8

クラブ紹介—書道クラブ

書道クラブは、10年目を迎えました。現在クラブ員16名で、月2回の活動をしています。個々人の能力に応じて、手本を3枚（ひらがな・漢字・混合）用意して実施しています。

クラブ員全員、いろんな工夫や努力をしています。右半身麻痺の人は、文鎮を2つ使い左手1本で書いたり、筆をうまく持てない人は、筆を持ちやすいように改造し



たりしています。少しでも上達するようにとみんな研究に余念がありません。1時間くらい新聞の上で練習をし清書するのですが、納得いくまで清書を続ける人もいます。このように、クラブ員は真剣に取り組んでいます。清書された作品は、園内の掲示板に貼り出しみんなに披露しています。

先日の話し合いの中で「書道展を見に行きたい」「書道の先生について資格を取りたい」「清書する時の緊張感がたまらない」という意見がでました。このようなクラブ員の意見を大切にし、今以上に活発なクラブ活動を行いたいと思います。

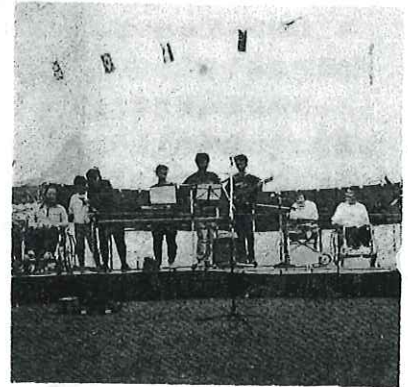
文化祭では、書道クラブのコーナーを是非御覧になって下さい。

(宮田・橋本・針幸)

光道園30周年

友情コンサート

昨年の友愛会文化祭に、友情出演していただいた光道園が、今年で30周年を迎えました。そこで、9月23日に「友情コンサート」と称し、お祝いに出かけました。当園で作られた歌を中心に、みんな緊張しながら精一杯歌いました。この日出かけて行ったメンバーはほとんど光道園出身者で、終始帰り気分で楽しそうでした。光道園のみなさん、あたたかい拍手をどうもありがとうございました。



ほめすぎかな? 美津枝さん

今回は、小浜市出身の小林美津枝さんを紹介します。

美津枝さんは、おしゃべりが大好きで、職員や仲良しの入所者と一緒に冗談を言いあっては大きな声で笑っています。とても笑顔が

似合います。

また美津枝さんは、何事にも挑戦しようという意欲が旺盛で、クラブも書道クラブと生花クラブの2つに所属しています。手芸も特技のひとつで、中でも刺しゅうはこれまでにたくさん作品を仕上げています。文化祭に出品するために玉のれんの製作にも取り組んでいます。みなさんも是非、美津

枝さんの素晴らしい作品を見てあげて下さい。

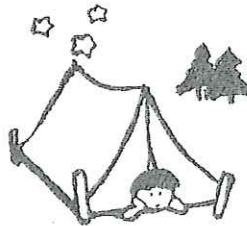
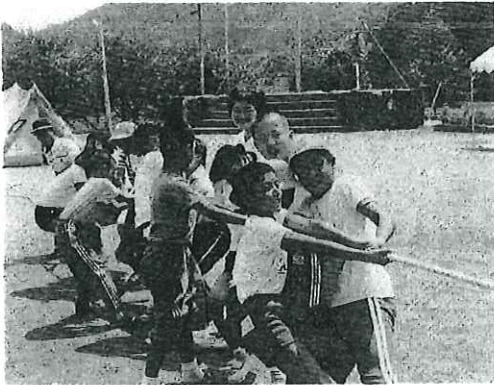


麒麟さんからのメッセージ

精神薄弱児施設・南川福祉学園

120人でつくった輪

頭巾山キャンプ



今年で7回を迎えた頭巾山一泊キャンプが、8月6日・7日の2日間にわたって名田庄村頭巾山キャンプ場で行われました。前日の雨で一時はキャンプの実施が心配されましたが、みんなの願いがかなってか、天気も次第に回復しました。

キャンプには、学園児童はもちろん、7年間交流を続けている小

浜小学校から6年1組の児童をはじめ、ボランティアグループ「つばさの会」の皆さんなど、約120名の参加者がありました。

今年のキャンプは、「みんなで協力して楽しいキャンプに」を合い言葉に、一緒にテントを張り、食事の準備やキャンプファイヤーなど、助け合いながら行なわれました。

特に今年は2日目に、参加者全員で班対抗のミニ運動会が行われ子どもたちはもちろん、保護者の方々も一緒に玉入れ・綱引きなどの競技を行い、楽しく過ごしました。

お別れ会では、みんな疲れも見せず、2日間の思い出を語り合ったり、輪を作って歌ったり、最後は一人ずつ握手をして2日間のキャンプを終了しました。

ライオンズさんの援助で恒例のなし狩り

9月14日(月)、嶺南養護学校小浜分校と合同のなし狩りが三方町岩屋のなし園で行われました。

このなし狩りは、三方ライオンズクラブの援助で毎年行われており、子どもたちにとって、とても楽しみな行事のひとつになっています。

当日は雲一つない秋晴れで、なし園に着くなり、たわわに実ったなしを枝からもぎ取ると、さっそく食べ出す子どもたち。昼食のおにぎりもたいらげ、お腹一杯の子どもたち。どの顔もとても満足そう。帰りには、近くの海岸までドライブと、とても楽しい秋の1日でした。

グループ登場⑤ 職業2班

職業2班は、学卒者の女子3名で構成されており、角チリ折り・袋作りといった軽作業中心に作業訓練を行っています。

角チリ折りは、学園のトイレなどで使う角チリを2枚ずつ半分に折る作業で、端を合わせて丁寧に

折ることを目標にやっています。

また袋作りは、経費節減も兼ね、新聞紙の端をのり付けして、ゴミ袋に使用しています。

これら2つの作業は、現在学園では、なくてはならないものになってきています。

その他にも、学園周辺の草とり、かけ足や竹ふみなど体力作りにも力を入れています。少人数ですが、和気あいあいとした雰囲気の中で

訓練に励んでいます。



出づりのかげはし

(7月～9月分)

◆大島福祉学園

♣奉仕・交流

若狭水難防止会のみなさん
小角サチ子さん
猿橋早苗さん

♣寄付

寄付金……中嶋諭さん
スイカ……巻淵呑海さん
アイスクリーム…小西静恵さん
ほうき・熊手
……若狭高浜ライオンズ
クラブさん
石けん……よごやさん

◆友愛園

♣奉仕・交流

立正佼成会のみなさん(2回)
武生市社会福祉協議会の皆さん
買物ボランティアのみなさん(5回)
東野手芸店さん(3回)
口名田青年団・婦人会のみなさん
中名田青年団・婦人会のみなさん

中名田冠句会のみなさん(2回)
岩本エイさん(2回)
猿橋統流子さん(2回)
村古正広さん
米村正雄さん(2回)
奥田武志さん(2回)
藤井真由美さん
小西えつ子さん
小浜市青年会議所のみなさん
小浜市社会福祉協議会の皆さん
小浜市連合青年団の皆さん
若狭東高校のみなさん
西本芳子さん(数回)
坂上敏子さん(数回)
つくし座のみなさん
森 一博さん

♣寄付

寄付金……社交業環境衛生協同
組合さん
浴衣・シャンプー
……高浜町ボランティア
友の会さん

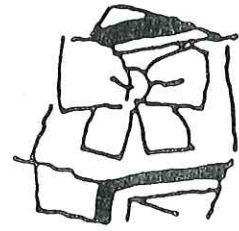
◆南川福祉学園

♣奉仕・交流

クリーンナップ若狭の会のみな
さん

♣寄付

かばんほか…平井さん
石けん…小河半之蒸さん



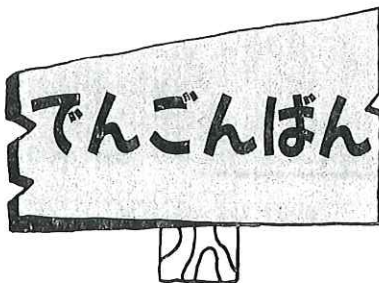
いつもありがとう!!

編集後記

9月27日、大島福祉学園では、親子遠足を実施しました。目的地は、岐阜子ども国です。健脚な人たちは、近くの養老の滝へ散策に行きました。養老の滝のいわれは、親孝行な子どもが、病気の父親のためにと滝の水(酒)を汲み、飲ませたところ元気になったという話です。

今日のように物質文明が世を覆う中では、とても考えられないようなおとぎ話でしかないかもしれませんが、「思いやりの心」だけは、いつの時代も変わりません。一人一人が、入所者の側に立って、今何を必要としているのかを把握し、全員でそれに対処していくことが必要だと思います。

(谷口)



よろしく願いいたします。

田中百合子さん(南川福祉学園)

♥大島福祉学園から

きたる11月8日(日)、第5回学園祭を開催します。コンサートやバザー、模擬店など盛りだくさんの内容で、みなさんのお越しをお待ちしています。

♥友愛園から

光道園の友情コンサートでは、フォークグループつくし座のみなさんに大変お世話になりました。ありがとうございました。

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

福井県大飯郡大飯町大島45-6
大島福祉学園内
広報「海清」編集部

☎919-21 ☎0770(77)0185

♥退職

次の方が退職されました。長い間ご苦労さまでした。

中村洋子さん(友愛園)
東 鈴代さん(南川福祉学園)

♥採用

新しく次の方が採用されました。